



満を持して日本発信の ジャパニーズスパブランド 庵SPA (ANSPA) が誕生 今後2年で20店舗展開予定

ホテルSPAに特化したスパ事業を展開するクレドインターナショナル。運営施設の実績を増やすと同時に、和をとことん追求したジャパニーズスパブランドの構築にも乗り出した。さらにホテルSPA業界振興を目的にスクール事業にも着手。事業範囲を着々と拡大しSPA業界の発展に寄与する考えだ。

日本のホテルSPAにいま 求められるのは“日本らしさ”

ホテルSPA業界で注目を集めるクレドインターナショナル。同社では、ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービューの「スパ凧&メンズサウナ」、ヒルトン福岡シーホークの「SOTO KOTO CLUB&SPA」、ANAクラウンプラザホテル大阪の「ル・シャレー」など全国5カ所のホテルSPAの運営を手掛けており、今後2年以内に20施設を目標に据えている。

ホテルSPAの運営を着々と増やす中で、同社が今年から本格的に取り組もうとしているプロジェクトが、日本の素材を使い日本の魅力とともにウエルネスを世界に向けて発信していくジャパニーズスパブランドの構築だ。

これまで日本のホテルSPAは、欧米

スタイルのSPAや欧米人が好む東南アジアのリゾートSPAを取り入れてきたが、同社によるとそれは日本のホテルSPAのマーケットが国内市場に主眼を置いていたからこそ成り立つ図式だったという。

しかし、外国で流行っているものを持ってくれば日本でも成功するという感覚はもう過去のもの。インバウンドの増加により、同社が運営するホテルSPAの顧客構成にも外国人客が増加し、日本らしさが求められていると実感したという。つまり日本ならではのオリジナリティあるSPAが求められているのだ。

世界を視野に入れた スパブランド展開

こうした市場環境を鑑みSPA業界に

一石を投じようとしているのが、クレドインターナショナルが始動するジャパニーズスパブランドなのだ。キーワードはメイドインジャパン。世界に通用するSPAを目指すべく、日本の素材にこだわり、例えば着物のレセプションリストが顧客を迎え、和のテイストでまとめられたトリートメントルームを設ける。施術の始まりには和太鼓が鳴り、ホットストーンの代わりに竹を用いたセレモニーを行なう。トリートメントが終わったらハーブティーの代わりに備前や萩などの茶器に入れた抹茶や緑茶と繊細な和菓子を楽しんでもらうなど、完全なる和を訴求していく考えで、これからは、日本の伝統療法を継承するプロフェッショナルや日本のウエルネスに関わる食品やアイテムをつくる企業など垣根を超えたコラボレーションを模索している。積極的

な売り込みも歓迎するという。

クレドインターナショナルでは、将来的には、現在運営しているホテルSPAを新たに登場するジャパニーズスパブランドへと転換していき、2年以内に国内20カ所をオープンする計画。すでに6カ所がオープンに向け進行中で、5カ所が内定しているようだ。

さらに海外進出も視野に入れる。例えていうなら和製のバンヤンツリーやマンダラスパのようなブランドイメージだ。近年、日本のホテルブランドが韓国、台湾、タイなど東南アジアをはじめ、ニューヨークなどにも積極的な進出を図っているため、こうしたホテル企業と手を組み、クレドインターナショナルオリジナルブランドを世界展開していくという。和食の世界無形文化遺産登録で日本文化が目される昨今、同社の試みは世界のSPA業界からも熱視線が注がれるに違いないだろう。

業界発展のカギは 人材の確保と育成

日本のスパセラピストはきめ細やかでホスピタリティ精神があるものの、SPAの歴史が浅いことから、資格制度が確立されていないもの事実。そこでクレドインターナショナルでは、SPA業界新興のためにセラピストの技術向上と人材育成にも注力している。その一環として昨年9月にスタートし



ヒルトン福岡シーホークの「SOTO KOTO CLUB&SPA」

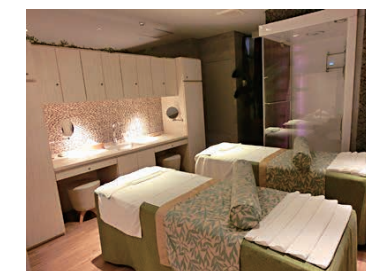
たのがスクール事業「エリゼ・マルブフ・スパジャパン・セラピスト・スクール」だ。現在は全国5カ所に開設している。

エリゼ・マルブフとは、1953年に創立されたパリ最大のビューティースクール。世界最高峰のスパ技術を誇るフランスにおいて、年間800人を超える生徒を指導している。エリゼ・マルブフ・スパジャパン・セラピスト・スクールは、日本展開独占ライセンスを取得しパリ校と同様の技術が国内で唯一取得できるという。

また「エリゼ・マルブフ・スパジャパン・セラピスト・スクール」の最大の特徴は、これまでのスパスクールとは違い、ホテルSPAに特化していること。将来職場となるホテル内にスクールを設置しており、ホテルのサービスクオリティを間近に感じながら施術の技術を習得することができる受講者からも好評を博している。さらに卒業生の就職率100%を目指すなどアフターケアも万全だ。

インルームSPA事業は 1000ホテル展開に

クレドインターナショナルが手掛けるSPA事業の一つに、ホテル客室にセラピストが出向いてアロママッサージをはじめ、フェイシャルやネイルの



ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービューの女性専用SPA「凧」



クレドインターナショナルが日本で展開する「エリゼ・マルブフ・スパジャパン・セラピスト・スクール」

サービスを提供するインルームSPAがある。東京、関東近郊、大阪、福岡、仙台、札幌、金沢、岡山、宇都宮、熊本、鹿児島、北九州など全国各地にネットワークを広げ、現在の事業拠点は980ホテルにのぼる。

これまでは100万都市を対象に出店していたが、今後は40万都市へも広げていく計画で今年度は四国地方へ初進出や函館などへの出店を予定。2年後には3000ホテルまで増やすことを目指しているという。

さまざまな角度からアプローチするホテルSPA総合企業を目指すクレドインターナショナル。同社は、ホテルSPA業界発展のために今年は投資していく構えだ。



株式会社クレドインターナショナル
CRED INTERNATIONAL Co., Ltd

東京都中央区銀座6-7-18
デイム銀座ビル7F
☎03-3569-7701